

第 4 号

Library Mate



辞典の改められる時

「諸君らは昔でいえば元服といい、一人前の男性として、戦場に立ち働く年齢である。良く学問を修め、体を鍛え、この国難を克服しなければならない」昭和18年、私が数え年14歳で中学に入った折の校長先生の訓話である。それから戦争は日増しに激しくなり、軍事教練に明け暮れる毎日でした。

そんなある日、広げた広辞林に「足手纏い」という言葉が目にとまりました。「身に纏わりつき、思うように行動できないさま。婦女子が足手纏いで…」。この言葉に強烈な印象を覚えました。それからは自分の女々しさを振り払い、もっぱら雄々しく行動するよう心掛けました。それは強い男と考えた時代だったのです。しかし、振り返ってみて、戦中戦後を通じ、最も強かったのは女性だったように思う。女子挺身隊の働きは申すに及ばず、身じかには母の姿がありました。一升びんに玄米をつめ、竹棒で

図書館長 宮澤文雄

長い時間をかけて米をついている姿、甘薯と自分の着物とを交換しては、重いリックを背負って私達のお腹を満たしてくれたのも母でした。

現在、女子大生のすべては卒業とともに就職し、男性顔負けの仕事をしています。結婚し、子育ての中にも、働く女性であれば、仕事を中断して家事のために帰宅しなければなりません。それでも職場で一生懸命努力している女性が沢山います。

言葉の意味は時代とともに変わるのでしょうが、あらためて婦女子が足手纏いなのか、辞書を開いてみました。広辞林、大辞林、国語辞典、その他図書館に所蔵する大半の本が相変わらず昔と同じようなことを書いています。戦場に発っていく男が、後ろ髪をひかれる思いで家族を残す様子を足手纏いといったのでしょうか、女子供を足手纏いの代名詞のように使うのは改めた方が良くもありません。

変わりゆく日本の青年

短大部長 天野 剛三郎

総務庁・青少年対策本部「世界の青年との比較から見た日本の青年——世界青年意識調査」は、今回（1989）で第4回を数える。私は毎回、興味深く読んでいるが、そこには、この15年間における日本の青年像の変貌が見事に浮き彫りされている。われわれが日ごろ肌で実感しているところのものを数量的に検証してくれているばかりでなく、これからの日本社会や次代を背負う青年像をも予見するのに有効な資料となるという意味で貴重である。

上記の調査結果から読み取れる、日本青年の変貌の特徴のいくつかをスポットを当て、解説を試みることにする。

第一に、青年の生活基盤としての家庭（族）生活である。「理想の父」「家庭観」「結婚観」「友人関係」「結婚前の性交渉」についての問いに対する回答では、確実に日本青年の意識パターンは欧米型のそれへ急接近しつつある。例えば、親しい友人の範囲について「同性のみ」が減少し、「同性、異性とも」が増加している。また、男女役割分業の賛成者は今回30%。これは欧米・アジア諸国に較べて上位にある。男女平等への意識の高まりは着実に進行している。

第二に、日本青年の意識の変化の中での大きな流れとして指摘できるのは、社会離脱と私生活化の急速な進行である。これは、国家・社会離れ現象を示すもので、その分だけ「自分の好きなように暮らす」「経済的に豊かになる」などの個人生活重視へと傾き、その強さは世界でトップ・レベルにある。日本青年の際立つ一面を示す。

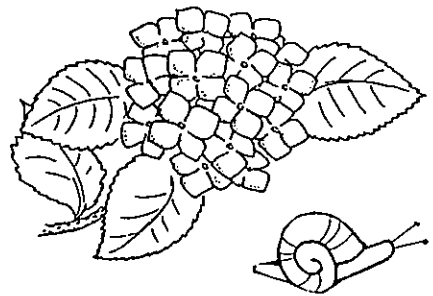
第三に、上記の日本青年の私生活化傾向は、「職業意識」「生きがいの所在」についても同様に認められる。世界的に見て「仕事に生きがい」を求める青年は減り、その分だけ「仕事以外に生きがい」を感じる青年が増大しているわけである。仕事＝生きがいの図式が通じる日本青年は20%ほどである。これは最低のフランス

の17%とほぼ同水準である。

第四に、「社会に出て成功する要因」については、「才能」と「努力」が世界的に共通であるが、特に注目すべき点は日本青年の過半の52%が「運やチャンス」を挙げている。中国も日本に近いのであるが、アメリカは「学歴」（54%）、フランス「身分・家柄」（33%）、と続く。お国柄の反映といえる。奇異なのは、日本で「学歴」が12%と低い。社会に出たら学歴は余り役立たないということなのか。おもしろい結果である。

以上、世界青年意識調査の結果から際立った日本青年の変貌のうちの、いくつかの特徴を取り上げてみたのであるが、確かにいえることは、日本青年の社会からの離脱現象と、個人的な私生活化現象とが、着実に同時に進行していることである。

このことは、彼らの生活意識の範囲が狭小化し、社会についての意識はせいぜい「友人仲間」の域にとどまり、幸福や生きがいの追求も、狭い私生活領域とその近接領域で充足されているという生活パターンなのである。





「書物戦争」について

短大・英文学科 佐藤 吉介

「ガリヴァ旅行記」のジョンソン・スウィフト（1667-1745）に「書物戦争」(The Battle of Books) というのがある。その但し書に、「先週金曜日、聖ジェームズ図書館において、古代と近世の書物の間に戦われた戦争の一部始終の頭末物語」とある。

これは何処の図書館でも（個人の書棚でも同じかも知れない）貸し出し図書返却のとき時代別とか、種類別に置かれず雑然と放置される。「書物戦争」でも館長が元の場所を忘却して、デカルトとアリストテレスを隣り合わせにしたり、プラトンがホップスと一緒にいたり、ヴァジルがドライデンとアレキサンダー・ホープの間に挟まれたり雑然と一時的に置かれている。

ところが、近代派の本は古代派の本と一緒に置かれることに不満を表わし、口論になる。

もともとこの不満は古代派の書物に宿る蜘蛛と、館内に入ってきた蜜蜂との争いが原因である。近代派を支持する蜘蛛と古代派を支持する蜜蜂との争いがこの起りであった。近代派の本は館内を巡歴し、数を調べると、その数は5万（冊）であった。古代派は数に於いて著しく劣っていた。そこで一冊の古代派の本が、問題を堂々と論じ合うことを提案し、それが承認される。古代派は「古代人の賢明さが如何に近代人に与えたかの恩恵」を説明する。

ところが、近代派はこの主張を即座に否定し、「近代派が古代人に恩恵を負うことは殆んどない。そんなものは数語も用いることはない」と豪語する。

こうした論議は熱烈に交わされ、論争が行われる。かた隅で図書館論争の契機になった蜘蛛と蜜蜂はどうなることかと片唾を呑んで控えている。

「イソップ」物語の本が行司役のような役目をするのも興味がある。各本は司令官気取りになっている。タッソ、ミルトン、ドライデン各

人は騎兵隊を指揮し、カウレイとデブレオウも騎兵隊を担当する。デカルト、ホップスは弓隊の指揮をとる。

当然ながら古代派は数においては前述の様に遙かに劣等であったので個人プレーが必要であった。そこで、ホーマーが騎兵を、ビンダアル（ギリシャの抒情詩人）、ユークリッドは工兵隊、プラトン、アリストテレスは弓隊、ヘロドトスとリヴィ（ローマの歴史家）、ピポクラテスは竜騎兵を指揮する。ウオシウス（オランダの神学者 1577-1649）等も参加する。この作品はアレゴリーであるから、当然古代と近代の本の戦争、どちらが勝利かの結果については書かれていない。

これが書かれたルイ14世統治下に於いて、近代のフランスの学問は古代の学問よりも優れているという論争が、フオントネル（フランスの思想家 1657-1757）や、ペロー（フランスの童話作家 1628-1703）により主張され、それがイギリスに飛火したのである。

本は作者のイメージが浮んではならないと、いわれるが「書物戦争」に登場するように書いた人が宿っている感がある。

私の書棚も時代別、種類別になっていない。夜中、棚をみると恐らく書物戦争が行われているものと思う。そこで戦争の被害を小さくするため、私は本の箱や表装はそのまま丁寧に残すようにしている。故向田邦子氏の書いたどこかに、本の箱やカバーは全部捨てると書いてあったのをみたが、長くもってみると箱に入っている本ほど保存がよく日焼け(?)まで防ぐようである。

さて、この書物戦争は何処でもますます熾烈を極めていようである。

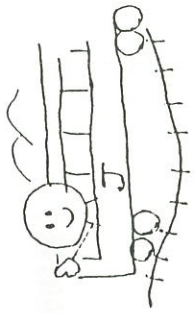
今日、紀伊国屋、大盛堂（渋谷）、丸善、旭屋書房、書泉（神田）等本屋を訪れても、古典的なものは奥の方か、階上に置かれ、便利な広い場所は「漫画」「劇画」「コミック」などが我が世を旺歌しているようである。

これは「荘子」に、「本は言葉が書かれてあるが、言葉が尊重すべきところは、意味、内容である」ということで、「漫画」などになるものと思うが、意味、内容にはそれが生まれる理がある。その理を除いて意味、内容だけでは精神的に貧弱になる恐れがあると思う。

短大図書館生まれ変わる

第3号でお知らせしたとおり短期大学図書館の増改築工事が無事終了しました

OPEN! new
短大図書館 MAP
 利用時間 月～金 9:00～17:00 ± 9:00～16:00

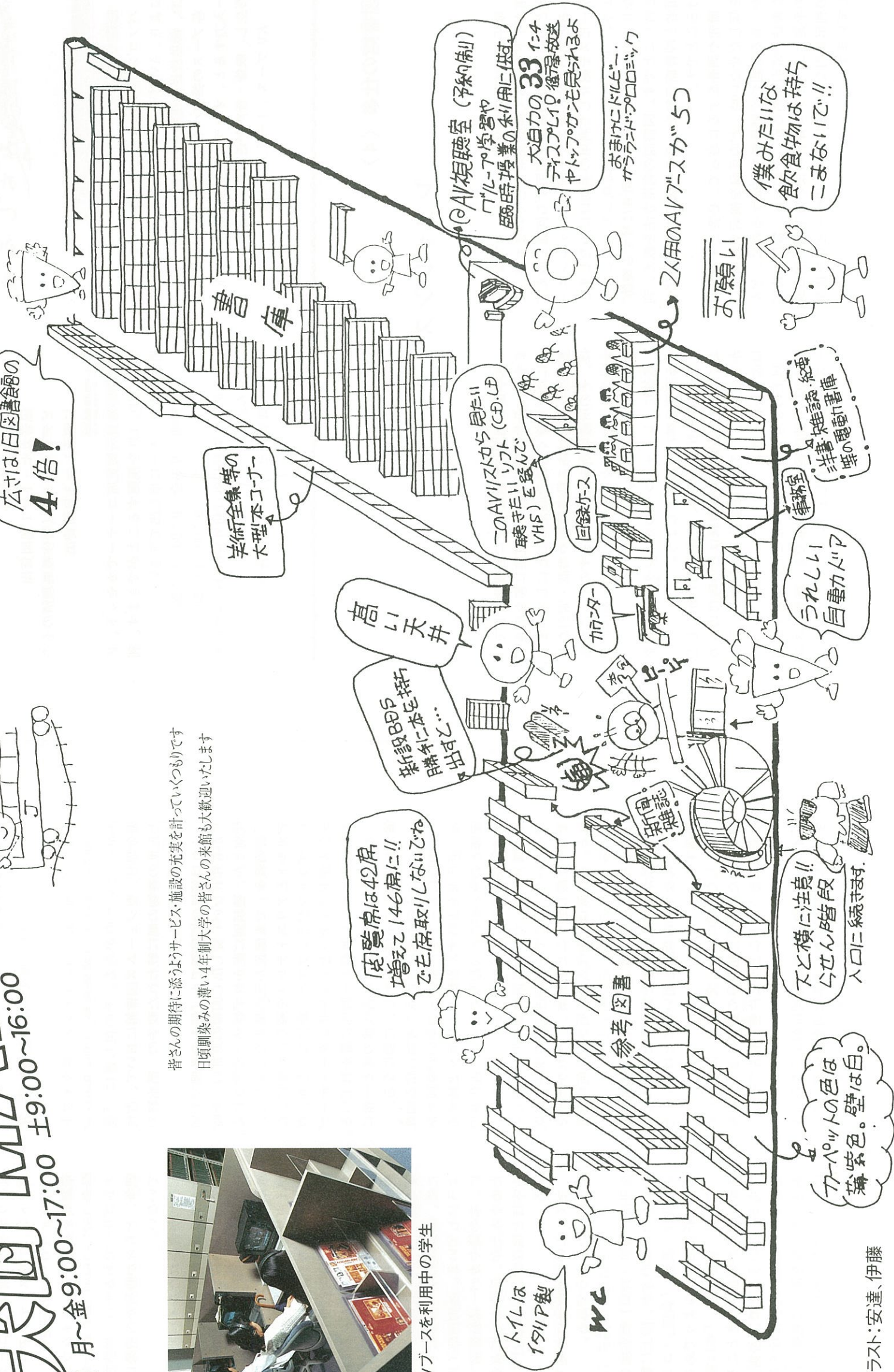


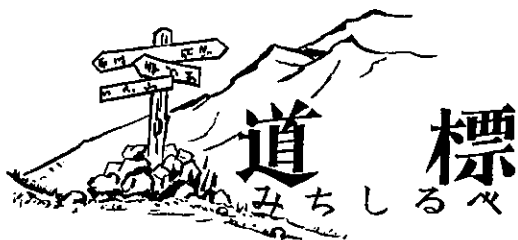
広さは旧図書館の
4倍!



AVブースを利用中の学生

皆さんの期待に添うようサービス・施設の充実を計っていくつもりです
 日頃馴染みの薄い4年制大学の皆さんの来館も大歓迎いたします





視聴覚(AV)資料について

短期大学図書館

パソコン制御によるAVセンター・システムにより、AVブース・AV視聴室でビデオ、LD、CD、衛星放送を視聴することができます。

各ブースの操作パネルで5桁の個別番号をキー入力すると、オンラインで自動的にソフトを再生し、映像・音声を送られてきます。

AVブース：1～2人で利用

AV視聴室：グループ学習、授業での利用のほか3人以上で申込む。

1回・1作品・2時間以内
予約制

利用時間 月～金 9:00～16:50
土 9:00～15:50

貸出できるAV資料

録音カセット＝1週間貸出

ビデオカセット（著作権処理済のものに限る）＝3日間貸出

大学図書館

2階特殊資料閲覧席コーナーでカセット、ビデオ、CD、LDを視聴することができます。利用者はカウンターに申し出て下さい。

利用時間 月～金 9:00～17:50
土 9:00～15:50

次のAV資料以外は館外貸出は行っていません。

録音カセット＝1週間貸出

図書館の仕事〈4〉

レファレンス・サービス

毎年、入学時のオリエンテーションでは、利用ガイドを使って概要説明をしていますが、授業との関わりで図書館を利用する回数も増えていくと思います。そこで今回はレファレンス・サービスを紹介して利用の手助けにいたしましょう。“レファレンス”を定義していると長くなりますが、基本的には“利用者に対する援助”と言うことです。図書館の利用方法を教え、利用者と図書館資料を一連の手段のもとで結びつけることです。

研究や調査をするに当って、必要とする資料を探しだせない時、どの目録を検索すればよいか。ある主題の文献目録を作成するのに、どんな書誌や索引があるか。そのほか、貸出や複写の手続き、マイクロ資料の使い方や他の図書館の利用案内など、広い範囲でのサービスを提供しています。

大学図書館では多様な調査にも援助をしていますが、公共図書館と違って直接に答を出さず、答にたどり着く方法を教えることにしています。基本的な資料である参考図書や書誌・索引などは、その所蔵場所を教えていますので、これら資料の種類や所在を早く覚え、次の利用へのステップにして下さい。

最後に、レファレンスのカウンターで質問をする要領を挙げておきましょう。

1) 何を知りたいのか、主題を明らかにしておく。 2) 必要とする情報はどの時代のものかを定める。 3) 情報量はどの程度か。範囲は広くか狭くか。

以上の3点を簡潔に述べることによって、図書館員は質問内容がよく理解でき、調査はスムーズに進められるでしょう。

Library Mail

— 収 書 ガ イ ド —

短期大学図書館および大学図書館所蔵・視聴覚資料の一部です。

短期大学

録音カセット

英検1級スピーチ
 英検1級・2級口語英語表現辞典
 英検サクセス1級カセットブック
 英検サクセス準1級カセットブック
 英検サクセス2級カセットブック
 日本の音(邦楽百科入門シリーズカセットブック)
 追跡 シドニィ・シェルダン著

ビデオカセット

愛と青春の旅立ち
 赤と黒
 バック・トゥ・ザ・フューチャー
 ビバリーヒルズ・コップ
 慕情
 どん底
 フラッシュダンス
 外人部隊
 ガンヒルの決闘
 ゴッドファーザー
 ゴーリキ・パーク
 ハワード・ザ・ダック
 怒りの葡萄
 ジェイン・エア
 風と共に去りぬ
 刑事ジョン・ブック 目撃者
 個人教授
 マイルス・デイビス・ライブ 1986
 モンパルナスの灯
 眠れぬ夜のために
 人間の条件
 オリビア・イン・コンサート
 バリの恋人
 プリンセス・アンド・ザ・レボリューション
 ライムライト
 レイダース 失われた聖櫃

レ・ミゼラブル
 ローマの休日
 世界民族音楽大系 30巻
 戦争と人間
 シャレード
 スパルタカス
 スティング
 ストリート・オブ・ファイヤー
 誰がために鐘は鳴る
 ティファニーで朝食を
 裏窓

ビデオディスク

哀愁
 アッシャー家の惨劇(ポーシリーズ)
 独裁者(チャップリン・コレクション)
 白痴
 禁じられた遊び
 驚異の小宇宙 人体
 モルグ街の殺人
 大鴉(ポーシリーズ)
 巴里の屋根の下
 殺人狂時代(チャップリン・コレクション)
 赤死病の仮面
 シェルプールの雨傘

録音ディスク

グラムフォンベスト100 ハイドン交響曲他
 懐かしのポピュラー・ヒットパレード

大学

録音カセット

An Introduction to Modern Japanese
 方言談話資料
 向田邦子の著作(新潮カセットブック)

ビデオカセット

美術工芸品の取扱い方
 Civilisation
 NHK シェークスピア劇場 第1期～第3期

※※いんふお-め-しょん※※

1990年4月～10月の予定

大学図書館

開館時間

月～金 9:00～18:00 土 9:00～16:00

夏期休業期間：9:00～16:00

休館日

書庫整理：月末の火曜日(5/29・6/26・10/30
・11/27)

常磐祭：11/8～10

夏期休業期間：8・9月の各土曜日
7/30～8/11

試験期の貸出

6/25(月)～7/6(金) 3日間貸出

7/7(土)～21(土) 1日貸出

※返却＝翌日午前中

特別貸出

夏休み

期間：7/23(月)～9/26(木)

冊数：5冊(大学院・4年生 10冊)

卒論・修論(文学部)

期間：10/1(月)～11/30(金)

冊数：10冊

※家政学部は12/1(土)より開始

短期大学図書館

開館時間

月～金 9:00～17:00 土 9:00～16:00

試験期 9:00～18:00 6/25～7/20の(月)～(金)

夏期休業期間 9:00～16:00

休館日

書庫整理：月末の水曜日(5/30・6/27)

輝陽祭：6/16 常磐祭：11/9・10

校外研修：11/15

夏期休業期間：8・9月の各(月)(金)(土)
8/17～27

試験期の貸出

6/25(月)～7/7(土) 1週間貸出

7/9(月)～21(土) 1日貸出

※返却＝翌日午前中

夏休み特別貸出

期間：7/23(月)～9/26(木)

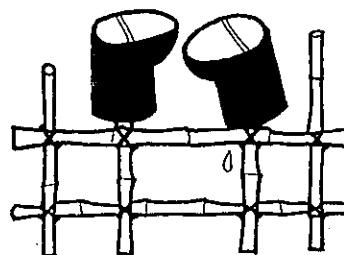
冊数：5冊

※予定の変更・詳細については、その都度
掲示いたします。

編集後記

後期試験が終了した2月3日から、短大図書館では移動のための図書の箱詰めが始まり、1週間後には書庫・事務室ともに引越しを完了し、既存部分の改築に入りました。3月も中旬になると、工事・機器の搬入・準備作業とも急ピッチで進められ、2か月間で新学期を迎えました。

館員一同、生まれ変わった短大図書館の設備・資料が大いに活用されることを願っています。



Library Mate 第4号 1990年6月

発行所 実践女子大学図書館
東京都日野市大坂上4-1-1
実践女子大学図書館短期大学分室
東京都日野市神明1-13-1
発行責任者 宮澤文雄